

「福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画」の変更認可の申請
に関する核セキュリティ及び保障措置への影響について

<申請書>

申請件名	2号機燃料取り出し用構台設置に伴うランウェイガード挿入箇所の施工について
申請概要	2号機使用済燃料プール内の燃料取り出しに向けて、南側ヤードへ燃料取り出し用の構台設置工事を実施している。 燃料取り出し用構台の一部であるランウェイガード設置のため、挿入箇所を施工することに伴い、「福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画」の変更認可の申請を行う。

上記の申請に関する核セキュリティ及び保障措置への影響の有無についての確認結果を以下に示す。

<核セキュリティ及び保障措置への影響の有無>

確認項目		影響の有無	備考
核セキュリティへの影響	① 防護対象の追加等による影響の有無	無	2号機使用済燃料取り出し用機器設置に伴い、2号機原子炉建屋へ開口を設けるものであるため、防護対象の追加等による影響は無いと評価しているが、今後の面談で正式に決定する。
	② 侵入防止対策に係る性能への影響の有無	有	開口設置位置は地上約30mの高さにあるが、開口の外側に燃料取り出し用構台が設置されるため、追加の防護措置として新たに防護措置を講ずる必要があると評価しているが、今後の面談で正式に決定する。

保障措置への影響	① 設計情報質問表 (DIQ:Design Information Questionnaire) への影響の有無	無	変更手続きが必要な事項に該当しないため、影響無し。
	② 査察機器の移設又は新規設置の有無	有	新規査察機器の設置が必要。関係者調整済み。
	③ サイト内建物報告の観点から、恒久的な建物・構造物の新設の有無	無	既報告の内容に変更がないため、影響無し。
	④ 既存の査察実施方針への影響の有無	無	既存の IAEA 査察内容 (施策) での対応可能。